



令和4年度 日本医科大学 先端医学研究所公開セミナー

液滴を標的としたオートファジー (マクロオートファジー) と多胞体経路 (ミクロオートファジー)



先端医学研究所 遺伝子制御学部門
大学院教授 山本 林 先生

オートファジーは細胞内品質管理機構の1つであり、特定のタンパク質やオルガネラを分解する「選択的オートファジー」が、神経変性疾患や癌など多くの疾患に関与することから注目を集めている。我々は、相分離によって生じるタンパク質の特殊な集合体である「液滴」を分解する新たな選択的オートファジーを研究対象としており、多胞体経路・エクソソームを介した細胞外分泌との関連が見出されるなど、オートファジー研究が新たな展開を迎えている。

日時：令和4年9月16日 (金)
16:00-17:30

場所：橘桜ホール

事前登録なしで、どなたでもご参加いただけます